

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 島精機製作所
 コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 島 正博
 (氏名) 南木 隆

TEL 073-471-0511

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	12,094	△35.6	897	△86.3	1,464	△82.7	885	△81.8
21年3月期第1四半期	18,771	—	6,528	—	8,486	—	4,871	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	25.62	24.94
21年3月期第1四半期	133.18	129.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	117,219	91,624	78.2	2,649.64
21年3月期	119,777	91,063	76.0	2,633.55

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 91,619百万円 21年3月期 91,063百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	25.00	—	15.00	40.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	25,000	△26.0	3,000	△68.5	2,500	△71.9	1,300	△73.8	37.60
連結累計期間	48,000	△2.0	5,500	△35.5	5,000	3.8	2,500	41.6	72.30

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 36,600,000株 21年3月期 36,600,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 2,021,902株 21年3月期 2,021,620株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 34,578,342株 21年3月期第1四半期 36,580,271株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関連する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における経済の動向は、米国では不安定な金融情勢、消費の不振が続いており、欧州においても景気後退は長期化しています。中国では大規模な景気刺激策が経済を下支えしていますが、世界的な消費不況により輸出は減少しています。わが国においても足元では下げ止まりの動きは見られるものの企業収益の悪化や個人消費の低迷は持続しています。

このような経済情勢を背景に当社の当第1四半期の業績は、コア・ビジネスである横編機事業においては、主力の中国、香港市場ではおもに米国向けニット製品輸出の減少により設備投資は低調な推移となりました。同市場では6月に上海で開催された国際繊維機械展覧会（上海テックス2009）において、他社機の追随を許さない最先端の編成技術や高い生産効率など、当社製コンピュータ横編機の優位性をユーザーにアピールし、高い関心を集めました。世界的な消費不況の中では、一部の大手ユーザーを除き設備投資は伸び悩みました。欧州のイタリア、中東のトルコなど主要ニット生産国においても、景気の低迷により設備投資は伸展しませんでした。この結果、横編機事業の売上高は107億54百万円（前年同期比34.7%減）となりました。

デザインシステム関連事業においてもコンピュータ横編機の設備投資の縮小に連動し、売上高は2億49百万円（前年同期比44.7%減）となりました。手袋靴下編機事業の売上高は25百万円（前年同期比89.9%減）にとどまりました。

これらの結果、当第1四半期全体の売上高は120億94百万円（前年同期比35.6%減）と減少しました。利益面におきましては、厳しい販売競争による単価の下落や生産台数の減少により売上原価率が上昇したことや、販売費及び一般管理費率が高まったことで営業利益は8億97百万円（前年同期比86.3%減）と大幅に減少しました。経常利益は前期末に比べて円安傾向となったため為替差益が加わり14億64百万円（前年同期比82.7%減）となり、当第1四半期純利益は8億85百万円（前年同期比81.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は前期末に比べ25億58百万円減少し、1,172億19百万円となりました。また純資産の額から少数株主持分を控除した自己資本の額は、916億19百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて2.2ポイント増加し78.2%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては売上債権の増加等はありませんでしたが、たな卸資産の減少等により24億10百万円の資金の増加となりました。投資活動においては有形固定資産の取得等により7億69百万円の資金の減少となりました。また、財務活動においては短期借入金の返済等により39億33百万円の資金の減少となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は168億64百万円となり、前期末に比べて24億45百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績の見通しにつきましては、第1四半期は全般に低調な推移になったものの、主要市場である中国、香港においてはコンピュータ横編機を活用した品質向上、省力化のニーズには底堅いものがあり、当期の設備投資につなげるべく積極的な販売戦略を展開してまいります。またホールゲーム®（無縫製ニット）の編成効率を飛躍的に向上させた新機種「MACH2」をイタリア、香港の大手ニッターを中心に拡販を展開し、売上の拡大を図ってまいります。以上のことより現時点において平成21年3月期決算発表時における業績予想の変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

*ホールゲームは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

海外連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,218	18,695
受取手形及び売掛金	37,519	35,667
有価証券	402	402
たな卸資産	13,313	15,302
その他	6,037	7,036
貸倒引当金	△2,988	△2,835
流動資産合計	71,503	74,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,068	6,032
土地	11,046	10,917
その他(純額)	5,964	5,785
有形固定資産合計	23,080	22,735
無形固定資産		
のれん	8,854	9,120
その他	155	146
無形固定資産合計	9,010	9,267
投資その他の資産		
投資有価証券	6,782	6,358
その他	9,003	9,273
貸倒引当金	△2,161	△2,125
投資その他の資産合計	13,625	13,506
固定資産合計	45,715	45,508
資産合計	117,219	119,777
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,766	5,210
短期借入金	2,917	6,498
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
未払法人税等	788	32
賞与引当金	1,257	717
債務保証損失引当金	445	397
その他	5,054	5,507
流動負債合計	18,229	21,364
固定負債		
新株予約権付社債	2,804	2,805
長期借入金	1,000	1,000
退職給付引当金	1,564	1,574
役員退職慰労引当金	1,114	1,138
その他	880	831
固定負債合計	7,364	7,350
負債合計	25,594	28,714

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	21,724	21,724
利益剰余金	71,878	71,511
自己株式	△6,395	△6,394
株主資本合計	102,067	101,700
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,036	△1,210
土地再評価差額金	△7,433	△7,433
為替換算調整勘定	△1,978	△1,992
評価・換算差額等合計	△10,447	△10,636
少数株主持分	5	—
純資産合計	91,624	91,063
負債純資産合計	117,219	119,777

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	18,771	12,094
売上原価	7,975	7,558
売上総利益	10,796	4,535
販売費及び一般管理費	4,267	3,638
営業利益	6,528	897
営業外収益		
受取利息	163	169
受取配当金	44	41
為替差益	1,695	395
その他	81	48
営業外収益合計	1,984	654
営業外費用		
支払利息	14	70
その他	12	16
営業外費用合計	26	87
経常利益	8,486	1,464
特別損失		
固定資産除売却損	33	—
特別損失合計	33	—
税金等調整前四半期純利益	8,453	1,464
法人税、住民税及び事業税	3,307	870
法人税等調整額	△176	△291
法人税等合計	3,131	579
少数株主利益又は少数株主損失(△)	450	△0
四半期純利益	4,871	885

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,453	1,464
減価償却費	660	478
のれん償却額	31	128
貸倒引当金の増減額(△は減少)	121	200
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	35	46
賞与引当金の増減額(△は減少)	780	540
受取利息及び受取配当金	△208	△211
支払利息	14	70
為替差損益(△は益)	△18	48
有形固定資産売却損益(△は益)	18	1
売上債権の増減額(△は増加)	△5,508	△2,017
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,184	2,154
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,620	△252
その他	976	△439
小計	2,550	2,213
利息及び配当金の受取額	201	225
利息の支払額	△4	△55
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△6,039	27
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,291	2,410
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△531	△12
定期預金の払戻による収入	1	43
有価証券の取得による支出	△1,398	△1,099
有価証券の売却による収入	4,898	1,099
有形固定資産の取得による支出	△763	△849
有形固定資産の売却による収入	104	103
投資有価証券の取得による支出	△1	△137
投資有価証券の売却による収入	6	6
営業譲受による支出	△422	—
その他	△2	79
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,891	△769
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50	△3,509
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△948	△425
その他	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△999	△3,933
現金及び現金同等物に係る換算差額	475	△154
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,924	△2,445
現金及び現金同等物の期首残高	22,643	19,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,719	16,864

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位：百万円)

	横編機 事業	デザイン システム 関連事業	手袋靴下 編機事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	16,475	452	256	1,587	18,771	—	18,771
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	16,475	452	256	1,587	18,771	—	18,771
営業利益	7,521	72	64	184	7,842	(1,314)	6,528

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

(単位：百万円)

	横編機 事業	デザイン システム 関連事業	手袋靴下 編機事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,754	249	25	1,063	12,094	—	12,094
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,754	249	25	1,063	12,094	—	12,094
営業利益又は 営業損失(△)	2,232	△40	△15	△158	2,017	(1,120)	897

(注) 1 事業の区分は、売上集計区分によっております。

2 各事業の主要な製品等

- (1) 横編機事業 ……コンピュータ横編機、セミジャカード横編機
- (2) デザインシステム関連事業 ……コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム、
アパレルCAD/CAMシステム
- (3) 手袋靴下編機事業 ……シームレス手袋・靴下編機
- (4) その他事業 ……編機・デザインシステム用部品、ニット製品製造卸売業、修理、保守、
ホテル業

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位：百万円)

	日本	東南アジア	欧州	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,422	11,496	2,441	411	18,771	—	18,771
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,526	—	0	3	11,530	(11,530)	—
計	15,949	11,496	2,441	415	30,301	(11,530)	18,771
営業利益又は 営業損失(△)	6,606	1,321	211	△154	7,985	(1,456)	6,528

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

(単位：百万円)

	日本	東南アジア	欧州	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,514	7,484	1,823	271	12,094	—	12,094
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,415	39	0	—	6,455	(6,455)	—
計	8,929	7,523	1,824	271	18,549	(6,455)	12,094
営業利益又は 営業損失(△)	1,725	531	79	△14	2,322	(1,425)	897

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州……………英国・イタリア・スペイン
- (2) 東南アジア……中国
- (3) 北米……………米国

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	欧州	東南アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	2,485	13,318	1,546	17,350
II 連結売上高	—	—	—	18,771
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	13.2%	70.9%	8.3%	92.4%

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	欧州	東南アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	1,828	8,907	672	11,408
II 連結売上高	—	—	—	12,094
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	15.1%	73.7%	5.5%	94.3%

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………イタリア・英国

(2) 東南アジア……………中国・韓国

(3) その他の地域……………ブラジル・米国・トルコ・シリア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における横編機事業、デザインシステム関連事業及び手袋靴下編機事業の生産実績を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	生産高	前年同四半期比
横編機事業	7,528	46.5%
デザインシステム関連事業	252	77.6%
手袋靴下編機事業	12	3.9%
合計	7,793	46.3%

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期連結累計期間における横編機事業、デザインシステム関連事業及び手袋靴下編機事業の受注状況を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	受注高	前年同四半期比	受注残高	前年同四半期比
横編機事業	7,507	82.4%	4,359	30.4%
デザインシステム関連事業	285	54.6%	145	53.5%
手袋靴下編機事業	31	5.7%	18	3.9%
合計	7,824	76.8%	4,524	30.0%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	販売高	前年同四半期比
横編機事業	10,754	65.3%
デザインシステム関連事業	249	55.3%
手袋靴下編機事業	25	10.1%
その他事業	1,063	67.0%
合計	12,094	64.4%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。